

いしかわ地域づくり円陣2012【参加申込書】

下記の項目にご記入いただき、郵送またはファックス・メールでお申し込みください。
石川地域づくり協会ホームページから参加申込書をダウンロードできますのでご利用ください。

*ご記入いただいた個人情報はいしかわ地域づくり円陣の参加者集計やご連絡のために使用します。また、石川地域づくり協会が関わる行事のお知らせに使わせていただくこともあります。

お名前(ふりがな)	所属団体(または職業)	住所(申込責任者連絡先)
TEL	FAX	Eメール

グループでのお申込みの場合は、下記に参加者全員のお申込み内容をご記入ください。

お名前(ふりがな)	性別	年代	ご希望の分科会	昼食	全体会	交流会	一時保育の希望 (国民宿舎 能登やなぎだ荘)
				不要の方は×を	参加の方は○をご記入ください		
	男・女	歳代	第 分科会				希望の時間 (: ~ :) お子さまのお名前 (歳 ヶ月)
	男・女	歳代	第 分科会				希望の時間 (: ~ :) お子さまのお名前 (歳 ヶ月)
	男・女	歳代	第 分科会				希望の時間 (: ~ :) お子さまのお名前 (歳 ヶ月)

※昼食代は分科会により異なります。

■お申込み締切り 平成24年8月24日(金)

■お申込み・お問合せ先 石川地域づくり協会事務局
〒920-8580 金沢市鞍月1-1 石川県企画振興部地域振興課内
TEL(076)225-1312 FAX(076)225-1328 chiiki1@pref.ishikawa.lg.jp

《石川地域づくり協会ホームページ》 <http://www.pref.ishikawa.jp/shinkou/dukurikyou/>

《会場のご案内》

■分科会

[第1分科会]

グリーンツーリズム 農家民宿で農村再生

①農家民宿 春蘭の宿

鳳珠郡能登町字宮地16-9 TEL.0768-67-2541

[第2分科会]

まちは大きな博物館

②能登町 宿泊体験交流施設 ラプロ恋路

鳳珠郡能登町字恋路3-18 TEL.0768-72-1234

※集合場所は国民宿舎 能登やなぎだ荘

[第3分科会]

私たちは世界遺産を育てている

③柳田教養文化館

鳳珠郡能登町字柳田礼部8-1 TEL.0768-76-1585

※集合場所は国民宿舎 能登やなぎだ荘

[第4分科会]

元気が見えるパーチャネットワークをつくらう

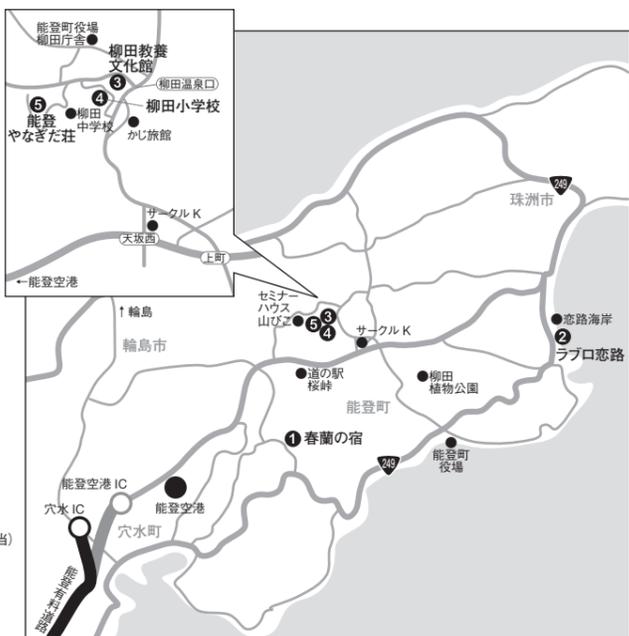
④能登町立柳田小学校 ランチルーム

鳳珠郡能登町字柳田礼部2-1 TEL.0768-76-0088(事務担当)

■全体会・交流会、一時保育

⑤国民宿舎 能登やなぎだ荘

鳳珠郡能登町字柳田知部1 TEL.0768-76-1550



今年の開催地は 「能登町」

魅力いっぱいの能登町で、
遊んで行きませんか？

《観光情報サイト》 まつり、イベント、見どころ、宿泊、お土産

能登町ホームページ <http://www.town.noto.lg.jp/www/index.jsp>

能登町ホームページ(観光情報) <http://www.town.noto.lg.jp/www/tour/index.jsp>

能登町観光協会ホームページ <http://www.notokankou.jp/>

《おすすめの宿》

かじ旅館 / 1泊8,000円～ 鳳珠郡能登町字笹川口部20-1 TEL.0768-76-0017

セミナーハウス山びこ / 1泊6,975円～ 鳳珠郡能登町字黒川33-61 TEL.0768-76-1611

参
加
者
募
集
中
!

ご参加ください!

「地域づくり円陣」の交流サイト

Facebook コミュニティ「地域づくり」

<http://www.facebook.com/chiiki.dukuri>

いしかわ 地域づくり

engine
円陣
2012

【開催のご案内】

「地域づくり円陣」とは、地域づくりの原動力としての「エンジン」と、戦略・戦術を練り、意思統一しながら士気を高め合う「円陣」を掛け合わせたものである。

Light UP! Brush UP! Hand Over!
光をあてる 磨きをかける 未来につなぐ
世界農業遺産「能登」から学ぶ

主催 / 石川地域づくり協会

応援 / 石川県内の地域づくり団体のみなさん

開催日 ● 平成24年9月8日(土)

会場 ● (分科会) 能登町内の4つの会場

(全体会・交流会) 国民宿舎 能登やなぎだ荘(鳳珠郡能登町字柳田知部1)

参加費 ● 無 料

*昼食は各分科会で用意します。実費をいただきます。(当日)

*分科会により施設入場料などが必要な場合があります。

*交流会は一人1,000円の会費をいただきます。(当日)

「いしかわ地域づくり円陣2012」のコンセプト

つなぐタスキはありや

地域づくりは駅伝に似ている。先人から託されたタスキを次代につないでいく活動である。それは誰もが納得するところであろう。そこで敢えて問う。キミにつなぐタスキはありや。地域からなにを受け取り、未来になにを伝えようとしているのか。

2011年、能登の里山里海が佐渡とともに世界農業遺産に登録された。約1400年にわたる農業の歴史や里山里海の保全が評価されたものである。「登録」とは、これまで育まれた里山里海、人々の営みを、過去の状態に戻すことではない。いまの良さを、壊すことなく、

後世につなげていくこと。これが目的である。言い換えるなら、これまでの積み上げに、新しい良さを積み増しし、未来に伝えることを、能登が宣言した、とすることができ。

さて、能登半島地震から5年が経過した。「登録」は震災復興の大きな励みとなっている。再生しつつある能登で、「世界農業遺産」をキーワードに、地域づくり円陣を開催する。地域の宝物とはなにか、それは遺産になりうるのか、どうすれば後世に伝えられるのか。能登の先人に倣い、10年、100年のモノサシで地域づくりを考えてみたい。「光りをあてる 磨きをかける 未来につなぐ」ために、円陣を組もう。

地域が輝く 4つのテーマ

分科会

*当日は開始時間の30分前から受付を行います。

第1分科会

グリーンツーリズム 農家民宿で農村再生

若者が戻ってくる地域づくりを探る 月収40万と高齢者が地域の資源

〔協力団体〕春蘭の里 実行委員会

時間●10:00～14:15

会場●農家民宿 春蘭の宿 (鳳珠郡能登町字宮地 16-9)

費用●1,500円 (昼食代) 定員●30名

限界集落を若者の声があふれる農村に再生しようと農家民宿の里づくりを進める、世界農業遺産のスポット地区「春蘭の里」。里づくりに関わってきたゲストを迎え、若者が月収40万を確保して農村で暮らしている「仕事づくり」を考える。外国からも含めた交流人口をさらに拡大するための旅行者への対応は？トキが舞う里の農業をどう再生するか？農村に若者が帰ってこられる条件は？能登に移住している若者にも参加してもらい、探っていく。



たかほし しんや
ゲスト **高橋 森哉**

ホスピタリティ ツーリズム専門学校

東京都中野区にあるホスピタリティ ツーリズム専門学校、旅行学科の先生。



ゲスト **ヴァファダーリ・メッヘリージ・カゼム**

立命館アジア太平洋大学 観光学助教

イランから日本に来て、日本の農村に深く興味を持ち、グリーンツーリズムの研究と農村再生に力を入れている。



こしば ゆり江
ゲスト **小柴 有里江**

農林水産政策研究所 研究員

2008年から3年間、金沢大学「能登里山マイスター養成プログラム」に従事した、農産物直売所や6次産業化の専門家。



はながき のりゆき
コーディネーター **花垣 紀之**

財団法人都市農山漁村交流活性化機構 (まちむら交流機構)

業務部 次長

都市と農村の交流を促進し、教育旅行、修学旅行と農家民宿。グリーンツーリズムの専門家。

第2分科会

まちは大きな博物館

「プチミュージアムの郷プロジェクト」と「奥能登トリビア蔵」を考える

〔協力団体〕民有「歴史文化」資産の保存活用を考える会

時間●10:30～14:15

会場●能登町宿泊体験交流施設 ラプロ恋路 (鳳珠郡能登町字恋路 3-18)

集合●9:45 国民宿舎 能登やなぎだ荘 (鳳珠郡能登町字柳田知部 1)

10:00 マイクロバスで会場へ移動 *直接会場に集合しても構いません。

費用●1,500円 (昼食代、能登牛あぶり丼) 定員●30名

「民有「歴史文化」資産の保存活用を考える会」は民家の土蔵や地域に眠る伝統文化を掘り起こし地域振興に活かす活動を続けている。店舗や民家の一角に、それを体感する「奥能登トリビア蔵」を構築し、域外の人々はこれによりこの地を「歴史文化の隠れ里」と称し、住民達はこの地を先人の血と汗の結晶と捉え地域愛を増幅する。この、町全体を大きな博物館とする「プチミュージアムの郷プロジェクト」について考え、その手法のモデル性と効果性、及び問題点を検証する。



せと さとる
ゲスト **瀬戸 達**

NPO法人歴町センター大聖寺 事務局長

石川県加賀市生まれ。瀬戸設計主宰、一級建築士。大阪工業大学中退後、建設会社で現場監督を5年経験して、1971年瀬戸設計を設立し、現在に至る。2004年に西村幸夫町並み塾を開催、以降毎年開催している。極めて行動的である反面、「楽しく、無理をせず、こころと形に残るように」をモットーにまちづくりを推し進めている。



おおほし のりこ
ゲスト **大橋 のり子**

元・石川テレビ放送 アナウンサー

報道番組・情報番組・朗読番組などを担当。石川テレビアナウンサーによる朗読番組「金沢三文豪の世界」で泉鏡花、徳田秋聲、室生犀星の作品を朗読し好評を得る。石川県教育委員会提供の「ふれあい空間いしかわ」ではレポーター兼制作を担当し、様々な地域活動・人材を取材した。現在は司会、講師などフリーで活動中。当日は「恋路伝説」を朗読。



うち まさひろ
コーディネーター **埴 正浩**

株式会社日本海コンサルタント 専務取締役

石川県能登町生まれ。東洋大学工学部卒業。金沢大学大学院博士課程修了。現在、金沢大学非常勤講師、金沢工業大学非常勤講師。NPO法人歴町センター大聖寺理事。平成18年、能登町第一次総合計画策定を担当し「プチ・ミュージアムの整備」が事業メニューに加えられた。著書に「証言・町並み保存」や「日本の都市環境デザイン2」がある。

全体会

時間●15:00～17:30

会場●国民宿舎 能登やなぎだ荘 大広間

〈プログラム①〉**石川地域づくり表彰
表彰状授与式、受賞者の活動報告**

〈プログラム②〉**分科会の報告**

〈プログラム③〉**ひな壇トーク**

「**光りをあてる 磨きをかける
未来につなぐ**」

出演者／分科会のゲストとコーディネーターのみなさん

進行役／**濱 博一**

石川地域づくり協会コーディネーター

第3分科会

私たちは世界遺産を育てている

“のとキシマツツジの郷” 構想のアイデアを話し合う

〔協力団体〕NPO法人のとキシマツツジの郷

時間●10:00～14:30

会場●柳田教養文化館 (鳳珠郡能登町字柳田礼部 8-1)

集合●10:00 国民宿舎 能登やなぎだ荘 (鳳珠郡能登町字柳田知部 1)

費用●1,500円 (昼食代) 定員●30名

*のとキシマツツジの散策ウォーキングがあります (約30分)。

木を見て森を見ずというが、私たちはのとキシマツツジの赤い花ばかりに目を奪われ、その根元に気づいていないのではないだろうか。奥能登には樹齢100年超の古木があちこちの民家の庭でしっかり根を張っている。これは世界遺産クラスの文化である。人と花木のこの美しい共生を百年先まで続けるために、なにをなすべきか。栽培主の高齢化、空家の庭の花木管理など問題は多々ある。里山を歩き、庭を見ながら能登の未来を考えよう。



みやもと こういち
分科会の司会者 **宮本 康一**

NPO法人のとキシマツツジの郷 理事長

奥能登の各地で頑張っている「のとキシマツツジ」に魅せられた人達を組織し、平成21年に上記のNPO法人を設立。のとキシマツツジは能登の文化である。「文化」には人が不可欠。家があり、人がいて、木は育つ。人の心が木に移り、人を感動させるのとキシマツツジになる、と語る。



くらしげ むうじ
お招きした先生 **倉重 祐二**

新潟県立植物園 副園長

専門はツツジ属の系統進化や栽培保全。平成18年にのとキシマツツジの学術調査を小林伸雄鳥根大学教授と行い、推定樹齢100年以上の江戸キシマツが286個体存在すると学会に発表し、のとキシマツツジの存在に光をあてた。DNA鑑定によるルーツの解明も着手している。



ひろの たくお
地域の頼もしい助っ人 **廣野 拓雄**

有限会社清廣園緑化 代表取締役

輪島市門前町生まれ。地元で増えつつある耕作放棄地の問題を、県の建設業複業化支援を活用し、自ら農業参入することで解決に乗り出す。借り受けた門前町剣地の農地で能登かぼちゃを栽培、地元保育園児による収穫体験、地元ホテルとの販売協定など、地域密着型で取り組む。



やまざき あきひろ
話好きの世話役
コーディネーター **山崎 昭宏**

株式会社ぶなの森 インタープリター

「埼玉から移住して4年目、ここをガイドしている私は、もっと能登を知りたくて、歩いてまわることにしました。半島の海の道と山の道を結び、祈りたくなるような風土を体に刻んで一周する歩き旅はまるでお遍路さんのようです。」(2012年夏に敢行した全行程約450キロの「のと遍路」宣言文より)

「地域づくり円陣」の名物タイム!

交流会

時間●17:40～18:40

会場●国民宿舎 能登やなぎだ荘 会議室

会費●当日は会費1,000円+1,000円相当の特産物を持参してください。特産物は食べ物以外でも歓迎です。

地域づくりに携わる人、地域づくりに興味がある人が大集合。団体紹介・イベント案内・特産物のPRができます。

●うまいもんがずらり「立食コーナー」
●地域自慢の味と技「特産物コーナー」

《当日スケジュール》

■分科会 会場：能登町内の各会場

第1分科会 10:00～14:15

第2分科会 10:30～14:15

※ 9:45 能登やなぎだ荘に集合

第3分科会 10:00～14:30

※ 10:00 能登やなぎだ荘に集合

第4分科会 10:30～14:30

※受付は開始時間の30分前から行います。

■全体会 会場：能登やなぎだ荘

14:30～ 参加受付

15:00～17:30 全体会

■交流会 会場：能登やなぎだ荘

17:30～ 参加受付

17:40～18:40 交流会

■夜なべ談義 (自主開催)

18:40～ 夜なべ談義

第4分科会

元気が見えるバーチャンネットワークをつくろう

みんなで暮らすまちづくり! みんなそばにいる! in能登町

〔協力団体〕社会福祉法人 能登町社会福祉協議会

時間●10:30～14:30

会場●能登町立柳田小学校 ランチルーム (鳳珠郡能登町字柳田礼部 2-1)

費用●1,000円 (昼食代) 定員●30名

少子高齢化が進んできている時代。能登町も高齢化・過疎化が進んでいるにもかかわらず、ボランティア活動、町会活動が活発に行われている。能登町で活躍する実践者の「声」、地域包括支援センターの「施策」、社会福祉協議会の「地域実践事業」についての事例発表を通して、元気にこの町で暮らしていくための「見える」実践行動は、何かを考える。



かわばた ときお
ゲスト **川端 登喜夫**

能登町会区長会連合会長、社会福祉協議会 理事

合併し大きな町会区長会連合会の長として会を束ね指導。社会福祉協議会の理事に就任、現在の多様化する福祉課題に積極的に協力支援を行っている。



たかぎ よねこ
ゲスト **高木 米子**

能登町ボランティア連絡会 会長

社会福祉協議会に組織されている能登町ボランティア連絡会の会長として5年。登録者延べ人数1,600人、それぞれが多様な活動を町で実践している。活動者の悩みを語る会など、仲間たちの交流会を大切に活動を広げる。



うえの ひであき
ゲスト **上野 英明**

能登町健康福祉課包括支援センター 社会福祉士

包括支援センター社会福祉士として、能登町高齢者の介護相談にあたる。介護支援計画・予防計画も担い、インフォーマルなサービスの重要性を認識。



またの けいこ
コーディネーター **北野 啓子**

石川県社会福祉協議会 地域福祉課専門員

県社協で、地域福祉全般を担当、市町社協の連絡調整及び支援にあたる。石川県福祉担当課等並び北陸県社協の他、全国ネットの連携ができる。